

2004年度 日本液晶学会 第2回理事会議事録

日時：2004年4月17日（土）13:00～16:30

会場：東京工業大学大岡山キャンパス南8号館811号室

出席：苗村省平，竹添秀男，川月喜弘，木村康之，栗原清二，清水洋，関隆広，竹原貞夫，中村尚武，西山伊佐，袋裕善，藤掛英夫，森裕行，分元博文

欠席：鳥海弥和，荒谷康太郎，大内幸雄，木村直史，高英昌，高橋雅江

オブザーバー出席：沼田隆弘（事務局）

議案

1) 承認事項

1-1 前回議事録の承認

- ・2004年度第1回議事録が，原案通り承認された。

1-2 会員入退会の承認

- ・2004年度2月の入会者数・退会者数が報告され，承認された。
- ・同期の入退会者数は以下の通り。

2月

入会：正会員：1 学生会員：0 賛助会員：0 海外会員：0

退会：正会員：1 学生会員：0 賛助会員：0 海外会員：0

2) 報告事項

2-1 総務委員会

(団体協賛)

- ・総務委員会で1件承認し、未決済分が3件あることが報告された。

(理事および監事の理事会候補者)

- ・5/末締切りで公募中であるがまだ立候補がないことが報告された。

(会則第28条に関わる学会事務の外部委託)

- ・平成16年度は大会受付業務を科学技術振興機構のJ-STAGEを利用することから、日本学会事務センターとの大会受付に関する従来の契約内容に一部変更が生じた。今後も学会財政を考慮し、状況に応じて契約内容を見直す必要があることが報告された。

(2005年度日本液晶学会講演会、討論会の開催地)

- ・3/31で公募を締め切ったが、立候補はなかったことが報告された。

(アクションリスト)

- ・アクションリスト中に「進行中」となっているもののうち、以下の件は「済」であることが確認された。

(2003-2-01) 学会委託業務契約更新

(2003-4-02) ホームページ上のアドレス整理

(2003-4-05) フォーラム規則改訂

2-2 財務委員会

・青森県より、平成15年度液晶講演会・討論会開催運営補助金約400万円が4月初旬に振り込まれ、現在、日本学会事務センターでの預け金の額が約460万円であることが報告された。

2-3 会員委員会

(会議開催)

・4/7の名古屋での液晶討論会打ち合わせ後に、会員委員会ミーティングを開催したことが報告された。

(学生会員の管理)

・予稿集巻末のリストから洗い出しをしてリスト作成を行ったが、従来の申込書の書き方では細かいところまでは追究できないので、登録フォーマットの整備を行うとの報告がされた。

(賛助会員増強策)

・SEMI-FPD Expo参加報告(4/7~9, 東京ビッグサイト)

・中国・韓国・台湾のメーカーからの出展がなく、期待はずれであった。

・SEMI-FPD Expo会場内に設置された液晶学会ブースでの様子を見てみると、展示している学会誌、予稿集に立ち止まって熱心に目を通していらっしゃる方が多かったことから、液晶関連の展示会等でブースを設置することは、会員数増加には効果的であろうと思われた。

・2002年度から出展ブースへの担当者派遣を取りやめたが、適切に対応するためにも、担当委員もしくは学会事務局の派遣は必要であろう。

2-4 編集委員会

・2004年度第2回編集委員会(4月10日開催)報告

(執筆遅延についての基本方針)

・近年、原稿の入稿が大幅に遅れるケースが多くなってきていることから、編集委員会で入稿遅延の場合の対処としての内部ルールを決めた。

(出版事業)

・編集委員会が出版事業に関与する点に関して、編集委員会内で議論した結果、以下の結論に達した。

(1) 記事が電子媒体で残っており、これらをトピックスごとにまとめて出版するだけなら、編集委員会で行うことも可能であるが、新たな編集作業や内容的に不足している部分を新たに執筆依頼するのは負担が重いために編集委員会で行うのは現実的でない。

(2) バックナンバーを電子化して販売するか、特定の記事のみを販売するほうが現実的でよい。

2-5 情報委員会

- ・ ホームページの更新状況が報告された。
- ・ 情報委員会およびフォーラム担当で、ニュースレター委員会を組織したが、そのうち、リオトロピック分野の担当がまだ未定であること、さらに、研究フォーラムの物理物性・リオトロピック分野のホームページ担当が未定であることが報告された。

2-6 行事委員会

- ・ 2004年講演会・討論会（名古屋大会）準備状況報告
- ・ ポスター会場は当初、名古屋大学シンポジオンを予定していたが、電子情報IB館に変更した。
- ・ 講演会テーマは「FPDで未来をうつす」とした。技術動向、市場動向を知ることが目的であり、講演者は全員企業所属の方とした。
- ・ 講演依頼者のうち、SAMSUNGからは韓国の方をお願いする予定である。そのため、資料は英文化した方が話を進めやすいと考えられたが、他の講演者に対しても英文化を強制することはできないとの判断により、「可能な方は英文での資料を」程度のことに留め、義務化はしないこととした。

3) 審議事項

3-1 総務委員会

(団体協賛)

- ・未決済分のうち、「First Tri-university Symposium on LCDs and Related Materials」は協賛の前例がないが、協賛を承認するに特に問題がないことが確認され、総務委員会承認分を合わせた4件すべての協賛が承認された。

(理事および監事の理事会候補者)

- ・立候補がない場合のことを考慮する必要がある。そのために、早めに幹事会で選考委員会の設置を検討する。その後、理事会でメール審議で承認いただくような手順で決めていくという方針が承認された。

(2005年度日本液晶学会講演会，討論会の開催地について)

- ・開催地について立候補がなく、各理事からの具体的提案も無かったので、幹事会で具体化した後、理事会承認を得るような手順で決める方針が承認された。

3-2 財務委員会

(資金管理方法の変更)

現行：A（日本学会事務センターへの預け金）+B（定期預金）

変更：Aの部分を（日本学会事務センターへの預け金の大半を財務委員会経費として管理+日本学会事務センター）とする。財務委員会経費は口座を三井住友銀行熊本支店に新規口座を開設して、事務センターから移す、との財務委員会案が検討され、原案どおりに進めることが確認された。口座名義に関しては個人名義にしないことを前提に、今後、財務委員会が中心となって銀行への問合せ等、調査を行いつつ進めることとした。

3-3 編集委員会

(出版事業)

- ・新たな出版事業は編集委員会から切り離し、学会内でそのためのプロジェクトチームを編成して取り組むのが望ましいという意見が出され、今後検討していくこととした。

- ・竹添副会長が出版社に残っている電子媒体の活用を前提に出版社と交渉し、印刷部数、定価等、詳細を相談することとなった。

3-4 行事委員会

(液晶講演会)

・1人の講演者の要望で全資料を英語に変更することは、会員のための講演会との主旨から外れるのではないか、との意見もがあった。現地実行委員長より、「可能な限り、英文でお願いしたい旨は各講師に伝えるが、義務化はしない」との返答があった。

(液晶講演会・討論会の告知)

・関連学会等に対して、ホームページおよび会誌への液晶講演会・討論会の案内掲載依頼を行うこととした。

3-5 その他

- ・次回理事会の予定は、8月28日（土）13:00～17:00に東京工業大学で開催することが確認された。
- ・理事会開催は規定により年4回と決められている。今年度は2月に第1回理事会を開催したので、討論会期間中に開催する理事会が平成16年度最後の理事会となる。ただし、討論会期間中の理事会は時間の制約があること、新旧理事の顔合わせ、引継ぎを確実にを行うことを考慮すると、11月もしくは12月に特例で開催することが考えられる。次回理事会までに幹事会で意見調整をして具体的提案をすることとした。

配布資料

資料ナバ-なし：2004年度第1回日本液晶学会理事会議事録（案）

資料2004-02-01：2004年度第2回日本液晶学会理事会資料（総務委員会）

資料2004-02-02：2004年度第2回日本液晶学会理事会資料（財務委員会）

資料2004-02-03：2004年度第2回日本液晶学会理事会資料（会員委員会）

資料2004-02-04：2004年度第2回日本液晶学会理事会資料（編集委員会）

資料2004-02-05：2004年度第2回日本液晶学会理事会資料（情報委員会）

資料2004-02-06：2004年度第2回日本液晶学会理事会資料（行事委員会）

2004年 日本液晶学会理事会アクションリスト

2003-1-09：行事開催地公募制再検討（SS運営委員会，討論会運営委員会）

2003-1-12：営利団体主催展示会協賛見直し（総務，財務，会員，会長，副会長）

2003-4-01：講演会・討論会の開催方法の検討（総務，財務）

2004-1-02：資産のペイオフ対策（財務委員会）

2004-1-03：学会・会議報告のWebへの掲載とその告知（情報委員会，編集委員会）

2004-1-05：幽霊会員の防止対策・会費徴収方法・学生会員の管理・登録フォーマットの整備（会員委員会）

2004-2-01：資金移動およびそれに伴う新口座開設（会長，副会長，財務委員会）

2004-2-02：出版事業に関するプロジェクトチーム編成，および調査（会長，副会長，総務，編集委員会）

2004-2-03：2004年度サマースクール参加者確保（各委員会，行事委員会）

2004-2-04：液晶講演会での資料の英文化打診（現地実行委員長）

2004-2-05：2004年度液晶討論会・講演会およびサマースクールの関連学会への告知（総務，行事委員会）

2004-2-06：2004年度理事会開催回数（会長，副会長，総務委員会）